

予算決算委員会建設分科会記録

- 1 日 時 令和4年9月21日（水曜日）
- | | |
|-----|----------|
| 開 会 | 午前10時00分 |
| 休 憩 | 午前10時06分 |
| 再 開 | 午前10時09分 |
| 休 憩 | 午前10時22分 |
| 再 開 | 午前10時34分 |
| 休 憩 | 午前10時49分 |
| 再 開 | 午前11時07分 |
| 閉 会 | 午前11時10分 |
- 2 場 所 第4委員会室
- 3 出席委員 8人
- | | |
|--------|---------|
| 分科会長 | 金 谷 幸 則 |
| 分科会副会長 | 豊 岡 達 郎 |
| 委 員 | 藤 田 克 樹 |
| // | 高 原 讓 |
| // | 岡 部 享 |
| // | 江 西 照 康 |
| // | 松 井 桂 将 |
| // | 金 厚 有 豊 |
- 4 欠席委員 1人
- | | |
|-----|---------|
| 委 員 | 谷 口 寿 一 |
|-----|---------|

5 説明のため出席した者

【消防局】

局長	相澤 充則
局次長	河部 勝巳
総務課長	石井 誠
予防課長	浦山 信之
警防課長	松井 孝博
通信指令課長	井原 毅
総務課主幹（総務企画・調整担当）	嘉戸 智人

【上下水道局】

上下水道事業管理者	西田 政司
局長	山崎 耕一
理事（局次長（技術担当））	酒井 正道
局次長	森 俊彦
参事（建設部次長）	高尾 輝彦
参事（西上下水道サービス担当）	五十嵐 健治
参事（経営企画課長）	井村 孝志
契約出納課長	谷島 洋
料金課長	佐伯 徳生
給排水サービス課長	金山 英樹
水道課長	山崎 明彦
下水道課長	五十嵐 進
上下水道施設管理センター所長	駒見 潤
東上下水道サービスセンター所長	田辺 茂樹
西上下水道サービスセンター所長	村田 友康
流杉浄水場長	大場 角栄
浜黒崎浄化センター場長	中橋 亨
水橋浄化センター所長	竹島 寛文
下水道課主幹（河川整備課長）	経澤 陽一
経営企画課主幹（調整担当）	山口 晋一郎

【建設部】

部長	山元 政彦
理事（建設政策・社会インフラマネジメント担当）	狩野 雅人
部次長（上下水道局参事）	杉本 周児
部次長（技術担当・上下水道局参事）	高尾 輝彦
土木事務所長	増山 和弘
参事（法定外公共物・道路河川管理担当）	山崎 晃
参事（土木事務所担当）	牧 雅浩
建設政策課長	野上 一成
道路整備課長	高木 勝人
道路河川管理課長	帳山 誠志
河川整備課長	経澤 陽一
道路構造保全対策課長	杉木 光晴
公園緑地課長	澤野 重雄
市営住宅課長	山崎 悟
営繕課長	生田 朋道
土木事務所管理課長	山下 達也
土木事務所建設課長	水野 央
建設政策課主幹（調整担当）	中川 哲也

【活力都市創造部】

部長	中村 雅也
部次長	深山 隆
部次長（技術担当・都市計画課長）	村井 真哉
参事（交通政策担当）	高田 秀昭
参事（再開発担当）	高森 隆
参事（建築指導課長）	佐藤 英子
景観政策課長	冲村 一
交通政策課長	高田 興真
富山駅周辺地区整備課長	野村 知範
まちづくり推進課長	柵 伸治
居住対策課長	山崎 哲志
都市計画課主幹（調整担当）	舛田 恵美

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課調査係長

谷端 裕美子

議事調査課主査

牧石 真理

議事調査課主任

木戸 雅人

7 会議の概要

分科会長 ただいまから令和4年9月定例会の予算決算委員会建設分科会を開会いたします。
谷口委員から都合により欠席するとの連絡がありましたので、御報告いたします。

〔傍聴の申込み（3名）を許可〕

分科会長 審査に先立ち、分科会記録の署名委員に高原委員、岡部委員を指名いたします。
各案件の審査につきましては各部局単位とし、お手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定であります。
なお、質疑については議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
なお、マスクで声が聞き取りにくいことから、発言をする際は、はっきりと大きな声をお願いいたします。
これより、消防局所管分の議案の審査を行います。
議案第98号 令和4年度富山市一般会計補

正予算（第3号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第9款消防費を議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

消防局長 〔挨拶〕

総務課長 〔議案第98号中
消防局所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

警防課長 〔議案第98号中
救急隊員感染防止対策用消耗品整備事業について、
第29回全国消防操法大会出場について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第98号中消防局所管分の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会消防局所管分を終了いたします。

午前10時06分 休憩

~~~~~

午前10時09分 再開

分科会長 これより、建設分科会上下水道局所管分の議案の審査を行います。  
議案第105号 令和4年度富山市公共下水道事業会計補正予算（第1号）  
を議題といたします。  
これより、当局の説明を求めます。

上下水道事業管理者 〔挨拶〕

上下水道局長 大沢野地域での断水等について御説明いたします。  
先日9月17日の午前8時頃から、大沢野地域の主に上二杉、上大久保、長附の住民の方から「水が出ない」「水が出にくい」「水が

濁っている」との通報があり、100件を超えるお問合せをお受けいたしました。断水は概ね午前11時頃には解消いたしましたが、水道管が一時的に空になったことで、管内のさびや空気が混じった濁りが発生したため、それを取り除く洗管作業を実施したところでもあります。ただその間、ホームページによる状況のお知らせや、広報車による広報、給水所の開設を行っております。

原因につきましては、この地域は上大久保浄水場からポンプで旭ヶ丘配水池に送水し、この配水池から自然流下で各御家庭へ水道水を供給しております。前日に上大久保浄水場において停電作業を伴う点検を実施しており、点検後に、機器類が正常に稼働していることを監視装置などで確認しております。その後、何らかの原因により無停電電源装置のバッテリーに不具合が生じ、運転に必要な情報が通信されなかったことから、浄水場から配水池に水を送ることができなかったものであります。停電作業と無停電電源装置の不具合の関連性については不明ではありますが、点検後に行った通常の確認作業に加えて、さらに、広いリスクを考慮したチェックをすることで、防げた可能性もあったのではないかと考えております。



今後の対策といたしましては、日常の点検に加えて、改めて、各施設の電気機械設備において、不具合等含めて総点検をするとともに、システム上の保守管理についても再検討を行っていくこととしており、より確実な維持管理を実施していくことで、引き続き安心・安全な水道水の供給に努めてまいりたいと考えております。

上下水道局次長 〔議案第105号について、  
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

松井委員 今ほど御説明がありました議案説明資料2ページの(7)委託料の推移について、7期の設計額が6期と比較して7,040万円多くなったということですが、その原因、理由は何でしょうか。

浜黒崎浄化センター場長 今回、委託料が増額となった要因は、主に3点あります。  
まず、1点目、燃料調整費や再生可能エネルギー賦課金の単価上昇に伴い、電力料金が約1億4,300万円の増となりました。

続いて、2点目、汚水処理等に係る資材や薬品などの価格高騰により、約700万円の増となりました。

続いて、3点目、点検などに技術的専門性を要することなどから、受託業者が外注を行わざるを得ない施設維持管理等の業務について、人件費の増などにより約6,500万円の増となりました。

一方で、受託業者が自ら行う保守点検業務については、設備点検の頻度等を見直したことにより、約1億4,800万円の減となったことなどから、全体設定額で約7,000万円の増となったものであります。

分科会長           ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長           ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第105号の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、上下水道局所管分の議案の審査を終了いたします。  
次に、報告案件として提出されている  
報告第38号 令和3年度富山市公共下水道  
事業会計継続費精算報告書  
を議題といたします。  
これより、当局の説明を求めます。

下水道課長 〔議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって質疑を終結  
いたします。  
なお、ただいまの報告案件につきましては、  
議決不要のものです。  
以上で、建設分科会上下水道局所管分を終了  
いたします。

午前10時22分 休憩

~~~~~

午前10時34分 再開

分科会長 これより、建設分科会建設部所管分の議案の審査を行います。

議案第98号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第3号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、建設部所管分を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

建設部長 〔挨拶〕

建設部次長 〔議案第98号中
建設部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

公園緑地課長 〔議案第98号中
公園管理費について、
公園整備事業費について、
ファミリーパーク管理事業費について、
ファミリーパーク整備事業費について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

藤田委員 議案説明資料3ページの公園整備事業費について、素朴な疑問として、費用についてお伺

いしたいと思います。

この呉羽丘陵フットパス連絡橋の事業について、総額としてお幾らぐらいかかったのでしょうか。

公園緑地課長 ざっくり申し上げますと、橋の工事が現在14億3,000万円となっております。そのほかですと、過去に橋や広場の基本設計、基本計画といった設計業務をしていますので、そちらが1億3,000万円ほどとなっております。あと、用地取得について、先ほどの説明で申し上げた旧観光ホテルのところが3億円、城山側の橋のたもとが3,000万円ほどとなっております。加えて、埋蔵文化財の発掘調査等を全部合わせますと、今のところ20億円ほどと考えております。

藤田委員 今の最終的な総額の見込みと、当初の予算額からどれくらい増えているのか、増えていないのかというところを教えてください。

公園緑地課長 せんだって令和4年3月定例会において補正させていただきました橋の整備に係る2億3,000万円と、あとは、この橋の設計をしたときにボーリング調査を追加で1回実施しているものですから、そこで1,000万円が

追加になっております。その2つになっております。

藤田委員 今度は呉羽丘陵フットパス連絡橋の周辺広場の整備についてお伺いします。

この周辺広場の事業費は概算でどのくらいを想定しておられますでしょうか。

公園緑地課長 周辺広場につきましては、先ほど説明で申し上げたPark-PFIで整備していこうと思っています。この補正予算が議決されましたら、今年度、その要求水準書などを作成させていただきまして、来年度に事業者を募集します。Park-PFIの場合ですと、民間事業者が設置する建物と、広場や駐車場などの特定公園施設を整備していただくのですが、特定公園施設については、市で買い戻す形になります。民間事業者が建てられた建物は、民間事業者が維持していくことになります。

ですから、来年度募集するに当たってのことではあるのですが、今後は民間事業者からの特定公園施設の買戻しや、電気系統、橋ができてから広場が出来上がるまでの仮設道路の整備などの費用が若干ですがかかります。

令和5年、令和6年、令和7年の3か年で、

詳細なことを詰めていかなければいけないのと、業者が決まらないと分からない部分もあるのですが、全部足しますと事業費の総額はざっくり4億円、5億円程度を想定しております。

藤田委員 この周辺広場の整備なのですが、ほかの公園の整備との相対的な優先順位はどうなっているのでしょうか。

公園緑地課長 この事業は平成30年度から計画が始まっており、今も継続しているということで、優先順位は当然高くなっております。
あと、市では今、山室二区公園の整備事業に着手しております。
ですから、その2つが、今の市の優先的な公園整備ということになっております。

藤田委員 呉羽丘陵フットパス連絡橋自体と周辺広場以外に費用が発生するようなものはありますでしょうか。

公園緑地課長 今後の話になってくるのですが、今、この呉羽丘陵フットパス連絡橋の周辺をコアエリアと位置づけて、そこに橋を架けて広場を整備するということをしています。その後、どこ

までやるのかということもあるのですが、呉羽丘陵全体のサイン整備や、橋自体も当然劣化していきますので、その修繕、あるいは視点場という見晴らし広場が何か所かあるのですが、その視点場の整備をどこまでやるのかなどのが今後費用として出てくることになります。

江西委員

先ほどの御説明の中で、呉羽丘陵フットパス連絡橋の計画は平成30年度から出てきていると理解しておりますが、周辺広場も同時に計画されていたというお話があったかと思うのです。これはそういうことで間違いのないのですね。

平成30年度から呉羽丘陵フットパス連絡橋の周辺広場は既に計画されていて、それは一応議会のほうにも案内済みだったという御認識だということですね。

公園緑地課長

平成30年に、呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討という業務委託をしています。その業務委託の中で、橋を架けることや、その周辺広場の辺りをコアエリアとして、まず重点的に整備していこうというふうにしております。

江西委員

私はこの周辺広場について、過去に何度かお聞きしたことがあるような自覚をしているのですが、周辺広場と呉羽丘陵フットパス連絡橋は全く別物であって、周辺広場については何も決まっていなかったというお話だったと勘違いしていたのかと思ったので、確認をさせていただいたのです。

今の呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討のお話については、私は初めて聞いたような気がするのですが、要は平成30年から周辺広場と呉羽丘陵フットパス連絡橋の両方の計画を同時に進めていたのだということ間違いのないか、まずそれだけ端的にお答えください。

公園緑地課長

周辺広場と連絡橋を整備しようということは、呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討の中で決まりました。

その後、橋の設計、周辺広場の基本計画となってくるので、その間、その業務の中で具体的な話になってきたということなのです。

呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討の中では、簡単に申し上げますと、広場があったらいいね、あるいは橋が架かったらいいねということを決めたものでございます。

分科会長 決まっていたということですね。

公園緑地課長 呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討の中で、そういった案が出たということでございます。

江西委員 公園の中にも、平成30年どころではない、もっと以前から、都市計画の決定をされているところはたくさんあるわけなので、平成30年の呉羽丘陵フットパスネットワーク化検討の中で計画されてきたから、当然ながら優先順位は上位であるのが自然の流れだろうという御説明には違和感を感じるという意見を述べさせていただいて終わります。

分科会長 議案の中でほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第98号中建設部所管分の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。
以上で、建設分科会建設部所管分を終了いたします。

午前10時49分 休憩

~~~~~

午前11時07分 再開

分科会長 これより、建設分科会活力都市創造部所管分の議案の審査を行います。  
議案第98号 令和4年度富山市一般会計補正予算（第3号）、第1条歳入歳出予算の補正、歳出第8款土木費中、活力都市創造部所管分  
を議題といたします。  
これより、順次、当局の説明を求めます。

活力都市創造部長 〔挨拶〕

活力都市創造部次長 〔議案第98号中  
活力都市創造部所管分の概要について、  
議案説明資料により説明〕

交通政策課長 〔議案第98号中  
公共交通燃料価格高騰対策支援事業について、  
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。  
質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。  
これより、議案第98号中活力都市創造部所管分の意見の表明を行います。  
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。  
以上で、建設分科会活力都市創造部所管分の議案の審査を終了いたします。  
これで、9月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。  
委員各位に御相談申し上げます。分科会長報告については、正・副分科会長に御一任いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、そのように取り計らいます。  
これをもって、令和4年9月定例会の予算決

算委員会建設分科会を閉会いたします。

令和4年9月定例会  
予算決算委員会建設分科会記録署名

分科会長 金 谷 幸 則

署名委員 高 原 讓

署名委員 岡 部 享